

2018年3月20日 日本の鉱物サプライチェーンはどこまでエシカルか？
—エシカルケータイキャンペーン公開質問状回答結果公表セミナー—

エシカルケータイキャンペーン と過去の公開質問状



エシカルケータイキャンペーン実行委員会
加治 知恵

エシカルケータイキャンペーンとは

～ヒトもゴリラも傷つけないケータイをつくろう！～

- ・2010年7月開始
- ・採掘問題の認知を広める
- ・製品を通じて採掘問題を解決することを目指す

エシカルな製品をメーカーに求め、市民の賛同を募る

※対象は携帯電話のみではない

◆実行委員会

国際環境NGO FoE Japan / アムネスティ・インターナショナル日本/
アジア太平洋資料センター(PARC) / ナマケモノ倶楽部 / WE21ジャパン



賛同団体(11団体)

- 国際青年環境NGO A SEED JAPAN
- 特定非営利活動法人アフリカ日本協議会
- 動く→動かす
- 特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター(JACSES)
- 国際環境NGO グリーンピース・ジャパン ※
- 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(NACS)
- 特定非営利活動法人メコン・ウォッチ
- Congo Justice Youth
- インドネシア民主化支援ネットワーク(NINDJA)
- 特定非営利活動法人APLA
- Business and Human Rights Resource Centre(ビジネス・人権資料センター) Fair Finance Guide Japan

※:現在実行委員会会合に出席

採掘に伴う環境・社会問題



野生生物への影響



強制移住などの人権侵害
仏領ニューカレドニア島で鉱山開発に反対する先住民の集会



大量の鉱山廃棄物と
土壌・河川の汚染

児童労働・強制労働



コンゴ民主共和国、南キブ、ツワンガ金鉱山で何千人もの子どもたちが働いている。彼らの多くは強要や元子ども兵士だ。
©AI/IPIS ツワンガ金鉱山

政府の腐敗や紛争助長



2002年、コンゴ民主共和国北キブの子ども兵士
©Private

ここでいうエシカルとは？

以下のことに配慮して採掘された鉱物を使った製品

- 水、空気、土地を汚染せず、いのちの基盤を守る
- 野生の生物を傷つけず、貴重な生態系を壊さない
- 先住民族・居住者の生活や土地を尊重する
- 児童労働や、劣悪な環境での労働を行わない
- 武装勢力の資金源となり、紛争を助長しない

エシカル(ethical):「倫理的」「道徳上」



リーフレット 2016年改訂

社会のエシカルな鉱物調達への関心①

米国 金融規制改革法(ドッド・フランク法)

(Dodd-Frank Wall Street Reform and Consumer Protection Act of 2010)

- 2010年に米国で成立、2014年6月に最初の報告期限を迎えた
- すず、タンタル、金、タングステンの4種類を対象
- 対象企業は、コンゴ民主共和国(DRC)及びその隣接国が鉱物の原産国となっているか否かを、調査を踏まえ開示しなければならない



対応が「義務」となる法律が出来たことで、企業の紛争鉱物への対応が急務となった



しかし、上記4鉱種・コンゴ産か否かのための法律対応に終わっている企業も多い。
⇒関心の高い今、他の問題(他の鉱物、地域、紛争鉱物以外の環境・社会問題)にも企業のエシカルな鉱物調達としての行動を促していく。

社会のエシカルな鉱物調達への関心②

- EU 紛争鉱物資源に関する規則案
 - 2017年3月欧州議会採択、2021年1月1日から適用予定
 - 紛争鉱物資源の鉱石や金属を「紛争地域および高リスク地域」から調達するEUの精錬事業者や輸入事業者に対し、調達する鉱物資源が紛争や人権侵害を助長していないことを確認する事前調査(デューデリジェンス)の実施を義務付け
 - 最終製品をEUで製造・販売する、いわゆる川下企業は対象外となっている。
- 英国 現代奴隷法(UK Modern Slavery Act 2015)
 - 2015年3月制定
 - 英国で事業活動を行う営利団体・企業のうち、年間の売上高が一定規模(世界売上高約50億円)を超えるものに対して、奴隷労働と人身取引がないことを担保するために実施した取組みについて、年次で「奴隷と人身取引に関する声明」(Slavery and Human Trafficking Statement)を作成・公開することを求める

活動

- フジロックフェスティバルNGO VILLAGE、COP10併設の「生物多様性交流フェア」、エコプロダクツ展、アースデイ東京等に出展
- **Enough Project**を招聘してフォーラム、院内勉強会、企業とのラウンドテーブルを実施(2012年2月)
- コンゴ民主共和国における鉱山開発、フィリピンの鉱山開発、タックスヘイブン等をテーマに勉強会・セミナーを開催(2013年度)
- エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2014実施、公開
- **エシカル連続講座** 全3回(2014年12月～2015年3月)
 - vol. 1 勉強会「日本の「エシカル」、今どのあたり？」
 - vol. 2 消費者としてのエシカル ～ラッシュジャパン、ピープル・ツリーの取組みと アクティブコンシューマリズムから考える～
 - vol.3 公開質問状結果から考えるエシカルな鉱物・金属調達 ～ドッド・フランク法 紛争鉱物対応を超えて～
- 紛争鉱物動向セミナー ードッド・フランク法施行から2年、企業の対応は？EUの法制化は？－ 開催(2015年9月)
- **フェアフォン招聘イベント** (2015年12月)
 - シンポジウム:エシカルケータイのつくり方 -オランダ発フェアフォンの事例をもとに-
 - フェアフォン徹底解剖/フェアフォン意見交換会



イベント出展の様子

公開質問状

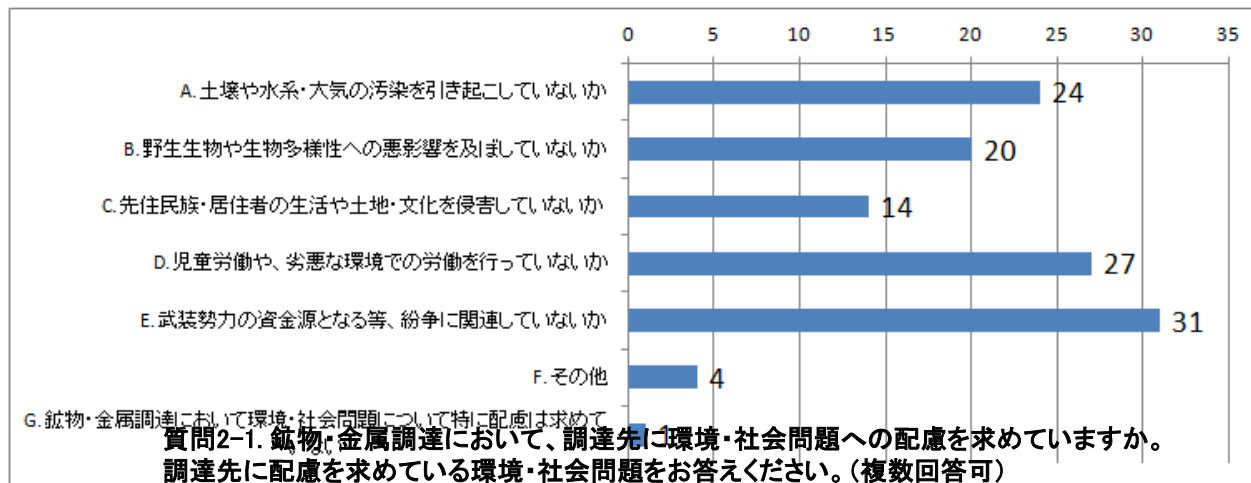
- 「メーカーの責任ある鉱物・金属調達」に関する公開質問状2010(A SEED JAPAN)
 - 回答:17社/70社(24%)
- エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2011(A SEED JAPAN)
 - 回答:19社/62社(30%)
- エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2014(エシカルケータイキャンペーン実行委員会)
 - 回答:34社/97社(35%)
- エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2017(エシカルケータイキャンペーン実行委員会)
 - 回答:36社/143社(25%)

エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2014 回答・未回答企業一覧（送付：97社、回答企業：34社）

回答企業	未回答企業	未回答企業
<p>住友金属鉱山株式会社 住友商事株式会社 三井物産株式会社 伊藤忠商事株式会社 双日株式会社 丸紅株式会社 三菱マテリアル株式会社 株式会社島津製作所 千住金属工業株式会社 日本軽金属ホールディングス(株) シャープ株式会社 ソニー株式会社 TDK株式会社 日本電産株式会社 パナソニック株式会社 株式会社日立製作所 日立金属株式会社 富士通株式会社 古河電気工業株式会社 オリンパス株式会社 カシオ計算機株式会社 キヤノン株式会社 ダイキン工業株式会社 株式会社東芝 株式会社ニコン 日本電気株式会社(NEC) 任天堂株式会社 富士ゼロックス株式会社 富士電機株式会社 富士フイルム株式会社 株式会社LIXIL 株式会社リコー 株式会社NTTドコモ KDDI株式会社</p>	<p>兼松株式会社 豊田通商株式会社 三菱商事株式会社 株式会社神戸製鋼所 昭和電工株式会社 株式会社UACJ 住友電気工業株式会社 JXホールディングス株式会社 JX日鉱日石金属株式会社 東邦亜鉛株式会社 DOWAホールディングス株式会社 三井金属鉱業 株式会社 株式会社JVCケンウッド パイオニア株式会社 船井電機株式会社 セイコーエプソン株式会社 京セラミタ株式会社 コニカミノルタホールディングス株式会社 ブラザー工業株式会社 Apple Japan 本社 デル株式会社 日本エイサー株式会社 日本ヒューレット・パッカード(株) レノボ・ジャパン株式会社 HOYA株式会社 三菱電機株式会社 アルプス電気株式会社 オムロン株式会社 京セラ株式会社 太陽誘電株式会社 日東電工株式会社 ミツミ電機株式会社 株式会社 村田製作所</p>	<p>ルネサス エレクトロニクス(株) ローム株式会社 株式会社 フジクラ 日本マイクロソフト株式会社 株式会社バンダイナムコホールディングス セガサミーホールディングス(株) 株式会社タカラトミー トヨタ自動車株式会社 日産自動車株式会社 本田技研工業株式会社 三菱自動車工業株式会社 マツダ株式会社 富士重工業株式会社 スズキ株式会社 ダイハツ工業株式会社 ヤマハ発動機株式会社 株式会社カワサキモータースジャパン 東洋製罐グループホールディングス株式会社 日本発条株式会社 三協立山株式会社 沖電気工業株式会社 横河電機株式会社 日本アイ・ビー・エム株式会社 YKK株式会社 ノキア・ジャパン株式会社 ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社 日本サムスン株式会社 株式会社 デンソー ソフトバンク株式会社 ワイモバイル株式会社</p>

エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2014

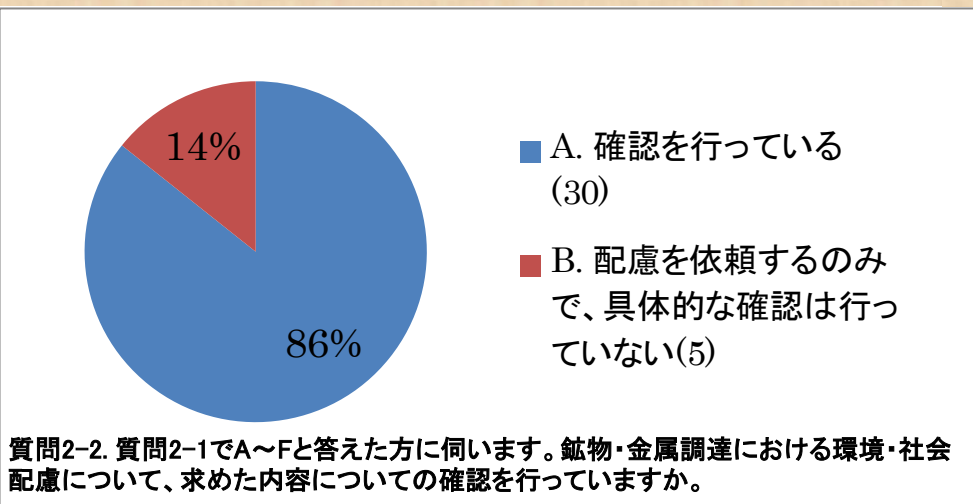
- ・電子電機のアセンブリメーカーの回答率は高めだったが、自動車・二輪車メーカーおよび外資企業からの回答はなかった。
- ・回答企業の内訳としては、最終製品製造企業が最も多く、二次加工（部品等）、最終製品販売が続いた。
- ・鉱物・金属の調達方針を策定している企業が27社と4分の3を占める。
- ・鉱物・金属の調達方針において定めている環境・社会問題への配慮、および調達先に配慮を求めるものとしては、「武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか」が31社であり、最も多かった。



エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状2014

・求めた環境・社会問題への配慮についての確認を行っているのは30社(91%)で、大多数を占めた。

・確認対象とする環境・社会問題については、「紛争との関連」が30社中29社と圧倒的であり、これのみを対象とする企業も9社と3分の1を占める。



・鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応等の情報発信については、2社が行っておらず、32社が何らかの情報発信を行っている。

・ドッド・フランク法対象企業は4社であったが、対象企業でない企業でも、1社を除く29社が取引先から調査を受けているもしくは調査を求められており、ほとんどの企業に影響が及んでいることが分かる。

国連「ビジネスと人権に関する指導原則」・OECD デュー・ディリジェンス・ガイダンスとの対応表

公開質問状項目	国連指導原則	OECDガイダンス 附属書1
質問1	—	1. 強固な企業管理システムを構築する。
質問1-1 方針	原則16 方針によるコミットメント	1-A) 企業指針を採用
質問1-2 内部管理	原則19 人権の影響評価の組織内での統合	1-B) 内部管理を構成
質問1-3 リスクの特定及び評価	原則18 人権の影響評価	—
質問1-4 サプライチェーン上での徹底	原則18 人権の影響評価	1-D) 供給業者との契約書および合意書のいずれかまたは双方の中に、サプライチェーン指針を織り込むべき
質問1-5 苦情申し立ての仕組み	原則29 苦情処理メカニズムの構築	1-E) 苦情処理メカニズムを構築すること。
質問2 リスクの特定および評価の内容	—	2. サプライチェーン内のリスクを特定、評価する。
質問2-1 リスク特定のための情報収集先	原則18 (a)組織内外の専門知識の活用、(b)ステークホルダーとの協議	—
質問2-2 対応すべきリスクの判断基準	原則24 対応策の優先順位	—
質問2-3 リスク評価の頻度	原則18【解説】影響評価の定期的な実施	—
質問3 特定されたリスクへの対応、具体的な対応フェーズ	—	3. 特定されたリスクに対応するための戦略を立案し、実施する。
質問3-1 リスク評価の結果	原則18 人権の影響評価	—
質問3-2 特定されたリスクの内容	原則19 人権の影響評価の組織内での統合	—
質問3-3 特定されたリスクへの対応・是正策	原則19 人権の影響評価の組織内での統合	—
質問3-4 実際の事象をもとにした対応策のシミュレーション	原則20 人権への影響の対応策の追跡評価 原則22 人権への影響の是正	—
質問4 公開・コミュニケーション	原則21 人権への影響についてのコミュニケーション	5. サプライチェーンのデュー・ディリジェンスに関して報告を行う。
質問4-1 人権への影響の対応・結果のウェブ公開		
質問4-2 ステークホルダーごとのコミュニケーション		

①「ビジネスと人権に関する指導原則：国際連合『保護、尊重及び救済』枠組実施のために」2011年6月国際 連合人権理事会採択

②「人権デュー・ディリジェンスのためのガイダンス(手引)」2015年1月 日本弁護士連合会発行

③「OECD紛争地域および 高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」2011年 経済協力開発機構(OECD)発行 ※経産省による仮訳を参照。

ご清聴ありがとうございます。

エシカルケータイキャンペーン実行委員会

Email: info@ethical-keitai.net

URL: <http://www.ethical-keitai.net/>

facebook: <https://www.facebook.com/ethicalkeitai>